

令和4年12月13日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] 当院でのロボット支援前立腺全摘出術の治療成績

[研究責任者] 小林一樹 泌尿器科 医師

[研究の概要]

ロボット支援手術は泌尿器科領域で次第に普及してきています。そこで今回我々はロボット支援前立腺全摘出術（RARP）を例に約 200 症例の手術症例を対象に成績をまとめ、後方視的に解析することとしました。泌尿器科手術におけるこのような検討は稀であり、今後のロボット支援手術を行っていくうえで検討・報告する意義は大きいものと考えております。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で2019年1月から2020年12月の間に泌尿器科手術を施行された方が対象です。

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、レントゲン、CT、術中所見、治療経過、アンケート結果、術後の鎮痛剤使用状況、血液検査など

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 泌尿器科 小林一樹

電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください。